

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場総務課 TEL42-1613



▲ヨサコイを披露するいいたてホーム職員のみなさん



▲ハッピーバースデーの歌と特製ケーキでお祝い

7/8

いいたてホームで、
庄司サキさん賀寿と
100歳の誕生会

いつまでもお元気で

「いいたてホーム」に入居されている庄司サキさんが満100歳の誕生日(明治42年7月8日生)を迎えられ、ホーム入居者や職員、地域住民が賀寿を祝いました。誕生会では、いいたてホーム職員によるヨサコイや伊丹沢老人会の大黒舞、入居者やご家族のカラオケなどが披露されました。特製ケーキも用意され、サキさんのひ孫さんが笑顔でローソクの火を吹き消しました。

また、サキさんのご家族はあいさつの中で、「言葉をお話せなくても、おばあちゃんのことや家族の絆が長寿の秘訣では」と話し、賀寿祝いへの感謝を述べました。

サキさんはお茶目な笑顔をみせて、介護員や入居者を和ませてくれる存在のことです。これからもますますお元気で過ごしてください。(関連ページ・表紙)



飯樋町でヒメイワダレソウを植栽

6/29

～のり面の保護と環境美化に～

飯樋町地域資源保全会(細山利文会長)では、農地・水・環境保全向上対策事業の一ツとして、地区内の農地周辺へののり面に、雑草の育成を抑え環境美化につながるヒメイワダレソウを初めて植栽しました。

ヒメイワダレソウは、旺盛な繁殖力で雑草の生育を抑えるため草刈りが不要、さらに茎が地表をはって伸びることから、のり面の保護にも適しています。



▲植栽を行った会員のみなさん

また、6月から9月頃まで白い花が咲き、景観美化対策としても有効とされています。

同保全会では、6月に視察研修を実施し、すでにヒメイワダレソウの植栽に取り組んでいる岩手県奥州市を訪れ、その効果や植栽方法を学んできました。

植栽当日、保全会の役員ら16人が参加し、草刈りしたのり面約400㎡に透水性のシートを敷き、そのシートの切れ込みにヒメイワダレソウの苗800本を50cm×1m間隔で一つ一つ手植えしていきまし



▲ヒメイワダレソウ

みんなのこころが豊かな森へ

7/16

緑の募金「受け渡し式」

緑の募金「受け渡し式」が村長室で行われ、村内小・中学校の代表の児童・生徒の代表が、「みんなの募金で美しい村にしてください」と笑顔で、募金箱を菅野村長へ手渡しました。

今年4月から5月までの期間で行われた「緑の募金」は村内の各家庭や事業所・学校等から協力をいただき、村全体の募金総額は2万6758円でした。

皆さんから寄せられた募金は、県緑化推進委員会に集められた後、森林整備や様々な緑化活動に使われるほか、緑化運動交付金として各学校にも交付されます。

みなさんのご協力ありがとうございました。



▲受け渡し式に出席した児童・生徒の代表(写真左から触沢康史くん(草野小)、森永真琴さん(飯樋小)、菅野柊くん(白石小)、遠藤渉くん(飯籠中))

ふるさとの景観を美しく

7/11

(社)相双法人会
「社会貢献活動事業」

(社)相双法人会飯館支部(高橋英明支部長)では、同支部の社会貢献事業として、支部会員やその社員、家族など25人が参加し、早朝から「村民の森あいの沢」イベント広場の清掃を行いました。

清掃を終えた同支部会員は、「村の観光地である『あいの沢』へ訪れる来場者に、気持ちの良い美しい景色を楽しんでいただきたい」と話していました。



▲あいの沢の清掃を行った会員のみなさん